

平成27年9月11日

会員各位

平成27年度埼玉県精神保健福祉士協会学術集会開催のお知らせ
及び演題の募集について

埼玉県精神保健福祉士協会
公益社団法人日本精神保健福祉士協会埼玉県支部
会長・支部長 塚本 哲司

当協会学術集会は平成25年から開催しており、毎年7～8名の会員の方々から貴重な研究発表をいただくとともに、50名ほどの方に参加いただいております。参加者の方々から、「大変よかった」「来年も続けて欲しい」とのご意見を多くいただいております。

本協会としましては、引き続き実践と研究のさらなる連携と循環、それによる実践の質の向上、また、実践現場とコミットした研究を行うことが可能となると考えております。

テーマは、昨年に引き続き、「自身の実践を振り返る」こととし、「活動・実践報告」を中心とした集会を持ちたいと考えております。さらに「活動・実践報告」を行うことで、「次は研究発表を！」と考えていただける機会になればと思います。また発表はしないが勉強のために参加したいという方も大歓迎です。是非多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1 日 程：2015年11月29日（日） 10：30～15：30（9：30受付）

2 会 場：（財）全電通埼玉会館（あけぼのビル）会議室501

住所：埼玉県さいたま市浦和区岸町7-5-19

電話：048-833-4111

3 発表形式：15分発表、10分質疑応答（全体持ち時間25分）

4 プログラム：第一部：研究発表・実践報告（おおよそ5～7題を予定）

第二部：講演「実践報告の意義と方法」講師 松本すみ子氏（東京国際大学）

※なお終了後懇親会を予定しています。

5 発表及び参加の申し込み：埼玉県精神保健福祉士協会のHPから申し込みください。

URL：<http://www.saitama-psw.jp/>（検索→[埼玉県精神保健福祉士協会](#)）

以上

～埼玉県精神保健福祉士協会学術集会で発表を考えていらっしゃる皆様へ～

1. 対象者

- ・研究発表等の経験が少ない若手・中堅の方
- ・自身の実践を纏めることで次の実践に活かしたいと考えている方
- ・将来学会等での発表を考えており、研修の場として発表したい方
- ・その他

2. 発表の内容について

- ・内容は実践報告的な内容で OK です。
- ・発表テーマは精神保健福祉領域または関連領域であれば OK です。

3. 希望者に対する事前・事後相談体制について

- ・事前・事後相談を希望される方には相談担当者とメール相談が可能です。
- ・希望の有無をエントリーシートに記入ください。
- ・相談は本協会の学術委員または役員が担当します。
- ・相談担当者決定後、担当者から直接メール連絡させていただきます。

4. 申し込み方法について

- ・埼玉県精神保健福祉士協会の HP からエントリーシートをダウンロードして、必要事項を記入後、**10月20日まで**に以下のメールアドレスまで送付ください。

[メールアドレス] info@saitama-psw.jp

※なおメールの件名には「第2回埼玉 PSW 協会学術集会発表希望」と記入ください。

- ・採否及び連絡調整のためのメールを担当者からいたします。(10月20日以降)

5. 発表方法について

- ・パワーポイント映写及びパワーポイント資料での発表
- ・発表時間：15分、質疑応答10分（持ち時間25分）

※当日、参加者全員にサマリー及びパワーポイント資料を全員に配布します。

6. 資料の作成と事前送付について（予定） ※詳細は採否決定後に該当者に連絡いたします。

- ・発表が決定した場合の提出資料は以下の2つです。

①400字程度のサマリー（内容要約）ワードで作成をお願いします。

②パワーポイントデータ（12枚まで）

※特殊なアニメーションや文字は動作できないことがあります。

提出されたデータについては担当者が動作確認をいたしますので、不備な場合は担当から連絡させていただきます。

- ・サマリー及び当日使用するパワーポイント資料は期日までに担当者にメール送付ください。なお期日は別途個別にメールにて連絡します。

- ・追加資料がある場合は発表者が参加人数（担当者にメールで問い合わせのこと）を印刷持参してください。

不明な点は「学術集会事務担当」までメールでお問い合わせください。

学術集会事務担当：info@saitama-psw.jp（忽滑谷・鈴木/NPO法人じりつ）

学術集会委員長 相川 章子（聖学院大学）